

消防訓練の重要性

なぜ、普段から備えなければならないか

姫路市消防局予防課

火災からあなたの
家を守りましょう。

実際に過去にあった火災事例等を見てください

認知症高齢者グループホーム 安らぎの里 さくら館

- 長崎県 大村市
- 平成18年1月8日 2時32分
- 7人死亡 3名負傷
- 延べ面積 **279m²** 全焼

消防訓練の重要性 ~なぜ、普段から備えなければならないか~

2

老人福祉施設 静養ホーム たまゆら

- 群馬県 渋川市
- 平成21年3月19日 22時45分
- 10人死亡 1名負傷
- 本館 **118.41m²** 全焼
別館1 188.81m² 全焼
別館2 80.6m² 半焼

消防訓練の重要性 ~なぜ、普段から備えなければならないか~

3

グループホーム

みらいとんでん

- 北海道 札幌市
- 平成22年3月13日 2時45分
- 7人死亡 2名負傷
- 248㎡のうち227㎡ 全焼

【消防局予防課×こども保育課】コラボ企画 “あそ防災 まな防災 ひめじ防災かるた”の製作

4

グループホーム

ベルハウス東山手

- 長崎県 長崎市
- 平成25年2月8日 19時43分
- 5人死亡 7名負傷
- 581㎡のうち51.5㎡ 全焼

ベルハウス東山手で発生した火災を クローズアップしてみます

1・2階のみで福祉施設の事業を申請



実際には、3階においても、事業を実施



スプリンクラー設備の設置義務があった

消防訓練の重要性 ～なぜ、普段から備えなければならないか～

6

ベルハウス東山手で発生した火災を クローズアップしてみます

防火区画が建築基準法に不適合



防火戸の不備、非常用進入口の高さ不足

消防訓練の重要性 ～なぜ、普段から備えなければならないか～

7

ベルハウス東山手で発生した火災を クローズアップしてみます

避難訓練が平成19年以降
報告されていなかった



事業者（関係者）の防災・安全対策に
関する意識や取り組みが不十分

ベルハウス東山手で発生した火災を クローズアップしてみます

裁判所の判決文（一部抜粋）

“火災が起こることはないなどと安易に考え、
漫然と施設の運営管理をした結果は重大”

では、具体的にどうすれば、よいか？

火災を発生させないことが一番！

であるが、

絶対に起きないとは限らない！

そのために

「消防訓練」を実施しましょう！

👉 POINT

消防訓練とは

- ☑ 消火訓練
- ☑ 避難訓練
- ☑ 通報訓練

を総括して、通常、消防訓練と言っています。

消防訓練の重要性 ～なぜ、普段から備えなければならないか～

12

消防訓練の目的とは？

関係者が主体となって、火災発生から消防隊到着までの一連の総合的な訓練を実践し、**その結果を以後の訓練に反映**することで、防火管理体制の構築を図ること。

👉 POINT

万が一火災が発生した場合のイメージを、施設関係者全員が共有したうえで、訓練を実施し、防火意識を向上させることが重要です！

訓練の進め方とは？

- ① ウォーミングアップ
- ② 訓練想定との付与
- ③ 役割の明確化
- ④ 訓練の実施
- ⑤ 結果の記録と事後検討

👉 POINT

- ・ 短時間に自力避難困難な多くの方を効率よく避難させる。
- ・ 出火区画外又は安全なバルコニーへ避難させ、順次地上、屋上へ避難させる。
- ・ 近隣協力体制を構築しておく。

消防訓練の重要性 ～なぜ、普段から備えなければならないか～

16

申請方法は？

- ① 「消防訓練実施届出書」を各消防署予防係へ持参する。

👉 消防訓練実施届出書は、姫路市消防局のホームページからダウンロードできます。

申請方法は？

② 電子申請で受け付けています。

👉 電子申請は24時間365日受け付けています。詳細は姫路市消防局のホームページをご覧ください。

あなたの施設の防火安全は
あなたにかかっています